

第 15 回副甲状腺機能亢進症に対する PT x 研究会 世話人役員会議事録

日時：2025 年 9 月 13 日（土） 8 時 30 分～9 時 15 分

場所：九州大学医学部百年講堂中ホール

【参加者】

代表世話人 日比 八束 （藤田医科大学）
世話人 一森 敏弘 （たまき青空病院）
石井 保夫 （虎の門病院）
小野寺 一彦 （札幌北榆病院）
佐藤 伸也 （医療法人福甲会 やました甲状腺病院）
長坂 隆治 （豊橋市民病院）
平光 高久 （日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院）
宮 章博 （隈病院）
安永 親生 （済生会八幡総合病院）
横井 忠郎 （聖路加国際病院）
監事 渡邊 紳一郎 （済生会熊本病院）
事務局 藤田医科大学 内分泌外科

（敬称略・代表世話人以降五十音順）

【配布資料】

- ・会則および名簿
- ・会計報告書（2024 年度）

1) 代表世話人挨拶

- ・代表世話人 日比先生よりご挨拶いただいた。

2) 第 15 回学術集会について

- ・大会長 佐藤先生より、第 15 回学術集会についてご案内いただいた。

3) 第 16 回学術集会について

- ・第 16 回副甲状腺機能亢進に対する PTx 研究会学術集会大会長の「日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 平光高久先生よりご案内いただいた。

2026 年 10 月 9 ～10 日予定

4) 会則、役員について

- ・一森先生の所属の修正
- ・深川雅史先生のご逝去に伴い、ご退会とさせていただいた。

5) 会計報告

- ・石井先生より第 14 回学術集会会計報告がされた。
- ・平光先生より 2024 年度の会計報告がされた。
- ・協賛企業の確保が難航しており、会計状況が厳しくなっているとの報告があった。

6) 今後の運営について

- ・継続開催に向けて、規模の縮小や会場費の抑制を図る案が提示された。
- ・学術集会の運営コストを抑える目的で、会場を固定する案が提案された。
- ・施設運営の安定化を図るために、施設会員費として費用を徴収する方法も有効ではないかとの意見が出された。
- ・製薬会社からの協力が難しい状況を踏まえ、機械メーカー等の関連企業に協力を依頼する方向性も検討すべきではないかとの意見が出された。
- ・会員数の増加を図る為、内科医師も参加しやすい研究会の構想が挙げられている。
- ・内分泌外科学会などの学術集会にて、研究会の活動を紹介する発表を行う案が出された。

7) 第 17 回学術集会開催候補について検討

- ・次々回の学術集会について、横井 忠郎先生（聖路加国際病院）が候補になられた。

8) その他

- ・約２年後を目途に、NCD の登録項目が変更される予定。 追加すべき項目を希望する場合は、事務局へ連絡していただき検討する。

- ・来年度、内分泌外科学会から NCD データに基づく副甲状腺機能亢進症の手術に関するアニュアルレポートが提出される予定。

耳鼻科・泌尿器科は NCD に参加していないため、データ漏れの懸念ある。その為今後も現行の症例登録は並行して継続する方針。

- ・アンケートの結果を考慮しながらも日本内分泌外科学会のガイドラインで、用いる名称については、

『**腎性副甲状腺機能亢進症**』（透析患者）

『**腎移植後遷延性副甲状腺機能亢進症**』

両者をともに指す名称はとくに決めず、腎性副甲状腺機能亢進症および腎移植後遷延性副甲状腺機能亢進症とする。